

大会コンセプト

本大会 E-PBL AWARD ZERO は、高校生のみなさんが、普段学校で活動している「E=エデュケーション 教育」によって学んだ力や、「教育」そのものを使って、どれだけ素敵な社会や未来にできるかをチームで提案し、発表する大会です。教育とは、人との関わり合いや学習によって、望ましい姿や価値を見出し成長するもの、つまり「人間の生き方そのもの」かもしれません。

また、PBLとはP=プロジェクトをB=ベースにL=ラーニングする活動を指します。みなさんが社会で感じたり、チームで考えたりした「こんな社会どうですか」、「こんな環境はどうですか」、「こんな未来はどうですか」という提案を、社会や世界に問いかけてください。すべての問いかけは、みなさんの大切な声です。もしかしたら、社会の誰かが、その問いかけに応えてくれるかもしれません。

問いかけだけでなく、本当に「やってみた」チームも是非教えてください。高校生のみなさんによる、人へ、社会へ、未来へのメッセージが遠くまで届くように私たちは応援します。たくさんのご応募をお待ちしています。

募集要項

1 応募対象

岡山県内の公立高校・私立高校を問いませんが、1校1チームとします。1チームの人数は問いませんが、ただし、E-PBL AWARD 当日の発表者は10チームとします。

2 発表内容について

「教育」をテーマにして、例えば以下のような視点から、学校教育や国内外の社会における諸課題の解決を追究する内容を15分に簡潔にまとめた発表であること(発表の方法は問いません)。

・地球環境 ・主権者教育と若者 ・SDGs ・再生可能エネルギー ・ジェンダー教育

3 応募締め切り 2022年2月3日(水) 24:00



4 応募方法

- 右のQRコードまたは、<https://forms.gle/T1o2nR771TZ1zxkr8> から応募サイトへアクセスし、必要事項を入力して下さい。また、岡山大学大学院教育学研究科教育科学専攻のHPからも応募サイトにアクセスできます。
- 応募者は、3月3日(木) 24:00までに、取り組んだテーマに関する発表概要を、本件担当の下記メールアドレスへ書類添付の形で送付して下さい。
- 発表概要の体裁は、A4用紙縦置き1枚とします(厳守)。当日の参加者全員に発表概要を配布します。わかりやすく作成して下さい。事務局より、確認後受領メールを返信いたします。
※ 応募されても、報告資料の提出がなかった場合は、辞退されたものとします。
※ 結果にかかわらず、資料は返却しません。

5 ご注意 10チームを超える応募の場合は、発表概要による書類審査を行い、最終審査対象校を選抜します。

観覧の申し込み(発表者も登録が必要です)

3月28日(月)に岡山大学創立五十周年記念館での発表会にご参加の方は別途の申し込みをしていただきます。右のQRコードまたは、<https://forms.gle/SH48Wsvue5n5mot39> から応募サイトへアクセスし、必要事項を入力して下さい。

- 3月4日(金)より、受付を開始します。定員200名に達した段階で受付を終了いたします。
- 当日の受付はいたしません。
- 発表者として申し込まれた方も再度の申し込みをお願いいたします。



審査スケジュール

応募締め切り後、応募が10チームを超えていた場合、実行委員会で発表概要をもとに書類審査を行います。書類審査後、選考に残った応募者へ事務局より通知を行います。

3月28日(月)に行います大会での発表後の最終審査で、各賞を決定します。

- 2021年12月3日(金): 応募受付開始
- 2022年2月3日(木): 応募締め切り
- 2022年3月3日(木): 書類提出締め切り
- 2022年3月17日(木): 審査結果通知(予定)
- 2022年3月28日(月): 13:00より大会(最終審査会)・表彰式(岡山大学創立五十周年記念館)

※新型コロナウイルスの感染状況によっては、オンラインで開催します。

■主催 岡山大学 大学院 教育学研究科 教育科学専攻 ■後援 岡山県教育委員会

問い合わせ E-PBL AWARD ZERO 事務局(岡山大学大学院教育学研究科教育科学専攻内)
Mail: yuichi@okayama-u.ac.jp(担当:原祐一)

* 応募状況や、審査状況、受賞者決定前の候補者、審査結果に関するお問い合わせにはお答え出来ません。
* 審査の公正を期するため、応募内容や応募書類の書き方に関する個別のご相談・ご面会はお受けできません。



岡山大学
OKAYAMA UNIVERSITY